



第48号

2018年7月

発信元：地域連携室

医療法人社団 広恵会 春山記念病院

〒169-0073 東京都新宿区百人町1-24-5 TEL 03-3363-1661 FAX 03-3371-1021
<http://www.haruyama-hosp.com> e-mail : info@haruyama-hosp.com

脳ドックのお話し

脳神経外科
小林 聰

厚生労働省の人口動態統計によると「脳血管疾患」は死因の第4位です。数年前までは「悪性新生物」「心疾患」「脳血管疾患」が三大死因と言われておりましたが、近年「肺炎」による死亡数が「脳血管疾患」の死亡数を僅差ではあります上回ったため第4位となったのです。これは脳血管疾患に対する医療技術の進歩だけでなく、『脳の健康』への関心が高まったことが予防につながっていると私は考えています。

最近では有名になった『脳ドック』ですので、すでに受けたことがある方、毎年受けている方もいらっしゃるのではないかと思います。

『脳ドック』は脳を専門的に調べ、脳卒中、脳腫瘍、動脈瘤など脳の異常を早期に発見するものです。しかしそく聞くのは、「忘れた頃に結果が送られてきたが、難しい用語が多く結果の意味がよくわからなかった。」「異常な箇所を指摘されたが、どうしていいのかわからず放置した。」といった声です。



現在いろいろな施設で脳ドックがおこなわれていますが、何科のドクターがどのように判定しているかは意外と公表されていません。脳神経外科専門医による脳ドックの良い点は、異常が見つかった際に、その治療が必要かどうか（脳の病気は経過をみるだけで良いものも多い）、どのような治療をどこで行えばよいかを速やかにお伝えする事が出来ることだと思います。それは脳神経外科が様々な脳の病気の治療を日夜、直接おこなっている科であるからです。また、わからない点や疑問があればどんどん質問してください。わからないまま脳ドックを受けたことに満足してしまっては、『脳の健康』にはつながりません。『脳ドック』を上手に利用して『脳の健康』について、考えてみてはいかがでしょうか。

当院では、休診日を除き毎日午後、脳外科専門医による脳ドックを行っています。予約制ですので事前にご予約をお願いいたします。詳しくはお電話でお問い合わせいただくか、当院のホームページをご覧下さい。

熱中症予防について

毎日暑い日が続いています。しっかり予防して熱中症による健康被害を防ぎましょう。

◇暑さを避ける

- ・室内では…扇風機やエアコンで温度を調節。遮光カーテン、すだれを利用する。室温をこまめに確認。
- ・外出時には…日傘や帽子の着用。日陰の利用、こまめな休憩。暑い日は無理をしない。
- ・からだの蓄熱を避けるために…通気性のよい、吸湿性・速乾性のある衣服を着用する。保冷剤、氷、冷たいタオルなどでからだを冷やす。

◇こまめに水分を補給する

室内でも外出時でも、のどが渴く前に水分補給。大量に汗をかいた時は塩分も忘れずに。また、バランスのよい食事やしっかりとした睡眠をとり、丈夫な体をつくりましょう。

参考文献：厚生労働省「熱中症予防のために」、環境省「熱中症を防ぐためには」

夏のおすすめレシピ

♪サラダうどん♪

材料：1人分

冷凍うどん	1玉(200g)
ツナ水煮缶 (水気切った物)	30g
マヨネーズ	10g
レタス	30g
きゅうり	50g
トマト	60g
卵	1個
麺つゆ	適量



<作り方>

- ①ツナ缶とマヨネーズを合えます。
- ②レタスは幅2cmくらいで食べやすい大きさに、胡瓜は千切り、トマトはくし切りにします。
- ③卵は茹でて殻をむき、半分に切ります。
- ④冷凍うどんは茹でて(またはレンジにかけて)冷水で冷やします。
- ⑤①、②、③、④を盛り付け麺つゆをかけて出来上がり。

暑い夏に涼しい簡単めんレシピです。枝豆やキウイフルーツを添えて、疲労回復効果のあるビタミンB1、暑さ等ストレスで減少しがちなビタミンCをプラスしてはどうでしょうか？

夏はのどごしの良いめん類の摂取量が増えると思いますが、めん類の時もきちんと蛋白質、野菜を揃えて食べましょう。食事量が減少すると熱中症予防に重要な水分、塩分等ミネラルも不足することになります。暑さを避け、こまめに水分をとり、しっかり食べて暑い夏を乗り切りましょう。



数字で見る!! 春山記念病院



2018年1月～2018年6月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	合計
外来患者延べ数	5,121	5,048	5,380	4,932	5,463	5,421	31,365
入院患者延べ数	3,080	2,689	3,029	2,775	2,637	2,497	16,707
搬送救急車台数	275	223	325	262	294	288	1,667
手術件数	129	129	120	98	102	107	685

春山記念病院の理念と基本方針

病院理念

- ・安心で信頼される急性期医療
- ・治療の継続性を目指した回復期医療
- ・共に歩む医療

基本方針

1. 急性期疾病と救急医療にあたる地域の中核病院として、常に医療技術の向上を図り、最善の医療を提供します。
2. 医療設備の充実や療養環境などの改善により、病院機能の充実・強化を図り、適切な医療サービスを提供できるよう努めます。
3. 急性期から回復期リハビリテーションへの円滑な移行を通じて治療の継続性を目指します。
4. 患者の皆様の権利を尊重し、信頼関係のもと安全で納得のできる医療を確保するため、患者の皆様自らにさまざまな医療の現場で診療に積極的に参加していただき、より良きパートナーシップを構築するよう心がけます。
5. 健全な経営を維持し、その成果を医療活動を通じて地域に還元します。
6. 地域の医療・福祉機関等と密接に連携を図り、地域のニーズに適応した医療を提供致します。
7. スタッフと病院がともに発展できる、働き甲斐のある職場を目指します。

患者様の権利

当院では下記の患者様の権利を守ることを宣言します。

良質な医療を公平に受ける権利

患者様はだれでも社会的な地位、疾病も種類、宗教などにより差別されることはなく、適切な医学水準に基づいた安全かつ効果的な医療を受ける権利を持っています。

選択の自由の権利

患者様は担当の医師、病院等を自由に選択し、また変更する権利があります。また、いかなる治療段階においても、他の医師の意見を求める権利を有しております。

情報を得る権利

患者様には、自身の病状や治療について医療上の記載されている情報を受ける権利を有しています。また、納得出来るまでわかりやすく充分な説明を受ける権利があります。

自己決定の権利

患者様は、情報と医療従事者の誠意ある助言・協力を得たうえで、自己の自由な意思に基づいて、検査・治療その他の医療行為を受け、選択し、あるいは拒否する権利を有します。

プライバシーを保護される権利

患者様には、医療過程で得られた個人情報の秘密が侵されない権利があります。

尊敬を得る権利

患者様は、病を自ら克服しようとする主体として、その生命・身体・人格を尊重される権利を有します。また痛みをはじめとする苦痛の除去を受ける権利があります。

医療機関の皆様へ

《検査依頼》

検査予約は、下記時間帯で承ります。

平 日 9:00～17:00
土曜日 9:00～16:00

CT、MRI検査や脳波検査などお電話で受付いたします。

TEL : 03-3363-1661 (代表)

《入院依頼》

その他、緊急性の少ない入院の相談は医療相談係でMSWが承ります。

TEL : 03-5337-7335 (直通)

緊急の入院依頼は、左記の代表番号へご連絡下さい。医師が対応いたします。